

仲

四年 画数 6
 筆順 人 仲 仲
 オン チユウ
 ツン なか

成り立ち



「中」という字と、「人」とを組み合わせて作った字です。「兄弟の中で、「まん中」の人」の事を表した字です。中国では、一番先に生まれた子に、「伯」という字のついた名前をつけ、二番目に生まれた子に「仲」という字のついた名前をつけ、三番目に生まれた子には「叔」という字のついた名前をつけました。【例】伯仲、仲兄。今では、「人と人との中」という意味に使われています。【例】仲間、仲介、仲裁。

「両親の兄弟を、「伯父」「叔父」というが、中国では「仲父」という呼称もある。両親より年長者は「伯父」であり、年少者は「叔父」である。」

使い方

▽ぼくと、満男とは、一緒に柔道を練習しています。二人の実力は伯仲しているので、良い稽古相手です。二人は仲が良く、いつも一緒にです。

▽わたしの仲の良い友だちは四人います。ほかの人には言えないことでも、この仲間になら言えます。一緒にジュースを飲んだりしながらおしゃべりするのが一番の楽しみです。

熟語例

- ▽伯仲（力が同じくらいで、まさりおとりがないこと。もとは、一番上に生まれた子と、二番目に生まれた子は、あまり差がない、ということから、こういうふうに言われるようになったものです。）
- ▽仲兄（二番目の兄）
- ▽仲間（一緒になにかをする人たち。また、仲の良い人たち）
- ▽仲介（間に入って、取り次ぎやまとめ役をすること。「A社とB社の間を仲介する」などと、つかいます。）
- ▽仲裁（争っているもの同士の間に入って、争いをおさめること。）

使い方

▽いざという時、日頃の用心がものをいいます。ふだんから貯金や貯蓄を心がけていると、不意の出費や病気などにも安心です。

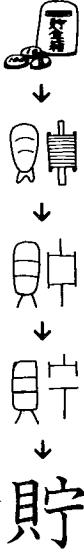
熟語例

- ▽貯蓄（お金や物をためておくこと。）
- ▽貯水（水をためておくこと。「日ですり貯水池の水がすっかり減ってしまった」などというふうには、つかいません。）
- ▽貯金（お金をためること。また、そのためたお金）
- ▽貯炭（石炭をためておくこと。また、そのためた石炭）
- ▽貯蔵（物をためておくこと。「とった魚を貯蔵しておく船」などというふうには、つかいません。）

貯

四年 画数 12
 筆順 貝 貯 貯
 オン チヨ
 ツン

成り立ち



糸をまいてしまっておく道具の形を表した「貯」と、お金の意味を表した「貝」とを組み合わせて作った字です。

「お金をしまっておく」ことを表した字で、「お金をためる」意味に使います。【例】貯蓄。

また、お金にかんけいなく、「ためる」という意味に使われるようになりました。【例】貯水、貯金、貯炭、貯蔵。